

【消費生活用製品安全法に基づくトヨタミからの報告】

■重大製品事故一覧

■重大製品事故一覧					更新日	2022年3月15日 (令和4年)	
管理番号	事故発生日	製品名	機種・型式	事故概要	公表日	被害状況	発生場所 〇〇県
A200700611	2007年11月3日 (平成19年)	石油ストーブ(開放式)	R-33	8時頃豆を煮炊きするため土間に鉄板をひきR-33を置いて、ストーブを点火する。12時頃見に来た時ストーブ下部より炎が上がっているのを見つけて消防に連絡。灯油漏れはなく、また、ガソリン成分についても検出できなかった。使用状態も確認できなかったことから、出火原因を特定することはできなかった。	2007年11月15日 (平成19年)	火災	三重県
A200700735	2007年12月8日 (平成19年)	石油小型給湯機	BS-3100G(S)(3N)	当該機器付近より出火する火災が発生した。調査の結果、コントローラー基板のリード線接続端子に長期間の使用による酸化・腐食から酸化層が形成されたことにより接触不良が生じ、経年的に発熱していたため、金属端子が溶融して異常発熱し、リード線被覆に着火して火災に至ったものと判断した。	2007年12月20日 (平成19年)	火災	長崎県
A200700782	2007年12月25日 (平成19年)	石油ストーブ(開放式)	R-33	当該製品を使用中、炎が大きくなって燃えているのを発見した。消火の際、軽い火傷を負った。器具の焼損が激しく使用状態が確認できない状態であったため、出火原因を特定することはできなかった。	2007年12月28日 (平成19年)	火災	香川県